

MONITOUCH

テクニカルインフォメーション

2022年5月20日

テーマ	V-SFT-6 USB ドライバ Windows10 コア分離 ON 時のエラー対処方法		
対応製品	V-SFT-6 Ver. 6.1.6.0a 以降	No. TI-M-0088-3	1/6

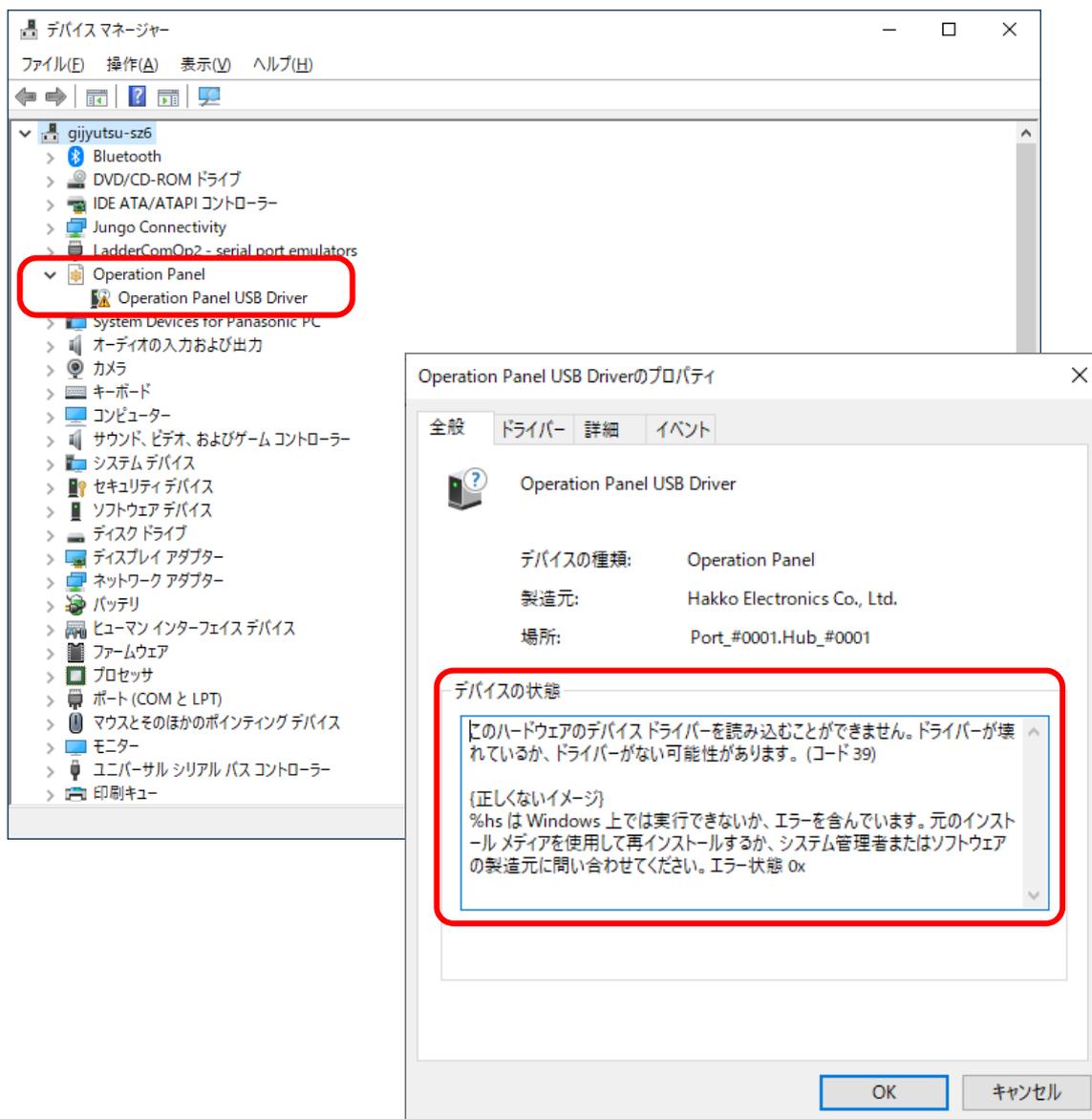
1. 目的

Windows10にて、V-SFT-6 同梱の USB ドライバのインストールがエラーになる現象が発生します。

条件は、「Windows10 の設定」において、「Windows セキュリティ」→「デバイスセキュリティ」→「コア分離」→「コア分離の詳細」→「メモリ整合性：オン」になっている PC で起こります。

The image shows a sequence of three screenshots from the Windows Settings application, illustrating the navigation path to the Memory Integrity setting. In the first screenshot, the 'Windows セキュリティ' (Windows Security) option in the left sidebar is highlighted with a red circle. The second screenshot shows the 'デバイス セキュリティ' (Device Security) page, where the 'コア分離' (Core Isolation) option is highlighted with a red circle. The third screenshot shows the 'コア分離' (Core Isolation) page, where the 'メモリ整合性' (Memory Integrity) section is highlighted with a red circle, and the 'オン' (On) toggle switch is visible.

症状は、V-SFT-6 にて、USB 転送がうまくいかず（「ポートがオープンできません」エラーが発生）、Windows10 のデバイスマネージャーにて USB ドライバを確認すると、アイコンに警告表示が付加され、状態を確認すると、「コード 39」と表示されています。



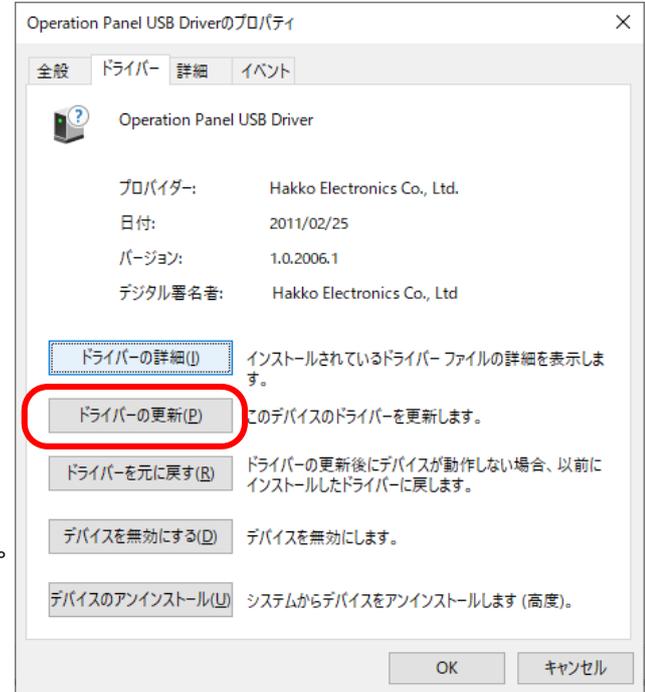
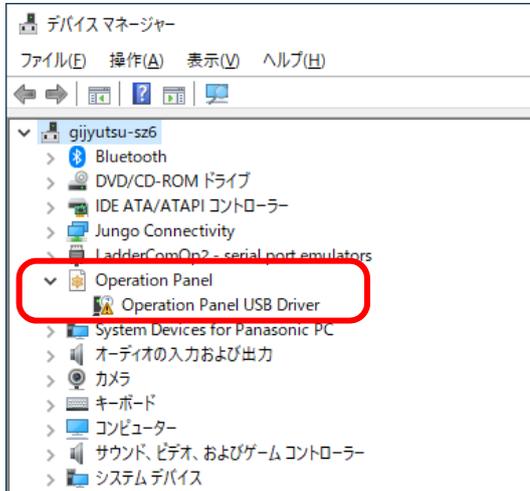
上記の問題を解決すべく、V-SFT Ver. 6.1.6.0a にて、USB ドライバを修正しました。
以下の手順にて、USB ドライバの更新作業を行ってください。

2. 対応エディタ

V-SFT Ver. 6.1.6.0a～

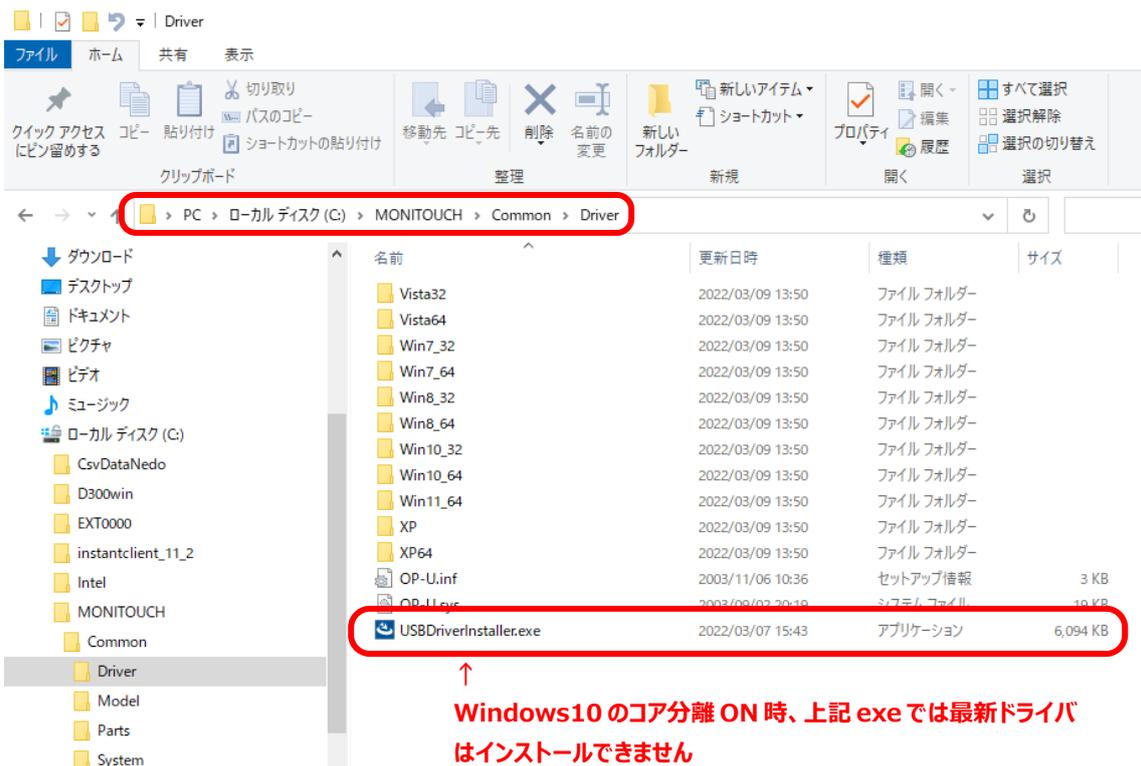
3. USB ドライバ更新手順

- 1 V-SFT-6 を、Ver. 6.1.6.0a（2022 年 4 月 7 日リリース）にアップしておきます。
- 2 デバイスマネージャーにて、モニタッチの USB ドライバが以下の図のように、警告表示付きのアイコンで表示されていることを確認します。

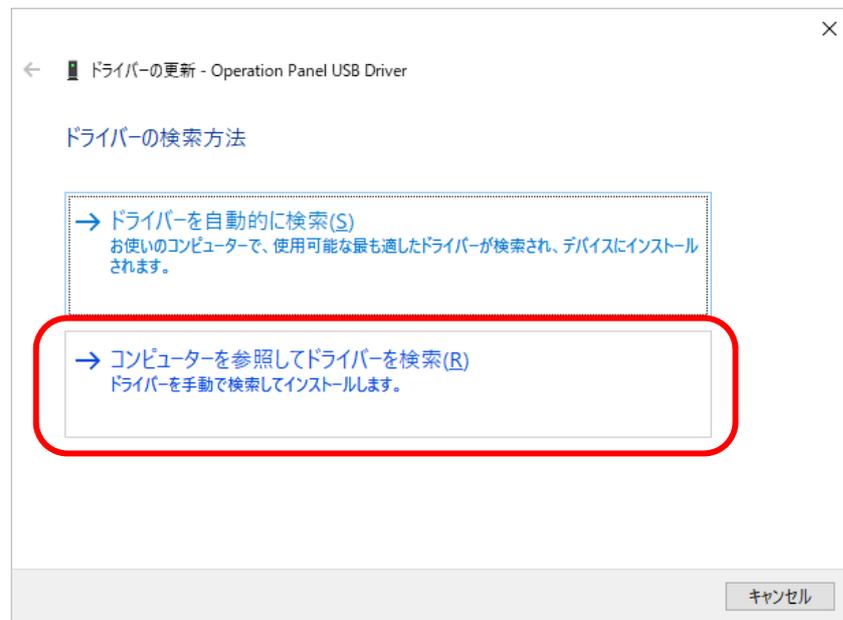


- 3 USB ドライバを右クリックし、プロパティを表示させます。
「ドライバー」タブにて、「ドライバーの更新」をクリックします。

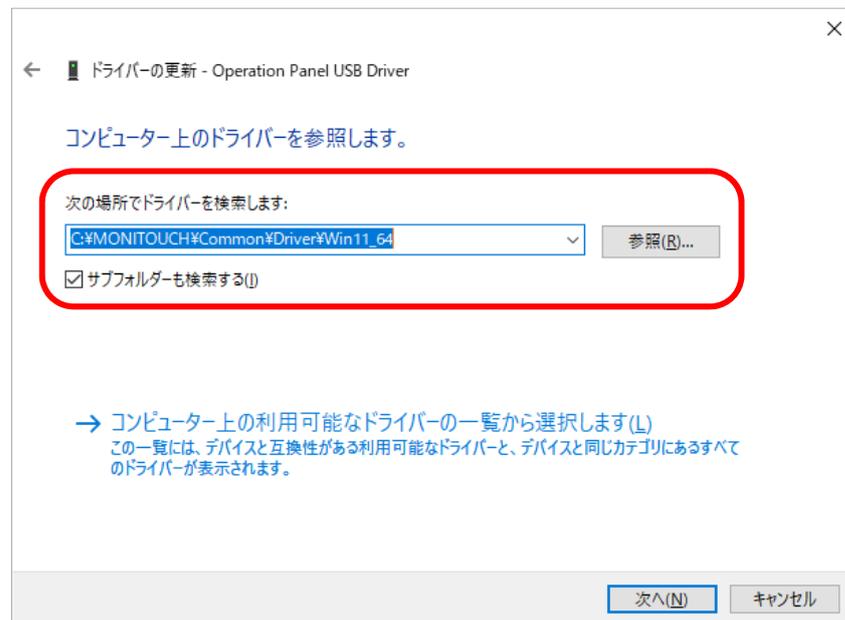
上記の手順で「ドライバーの更新」を選択せずに、V-SFT-6 の「Driver」フォルダ直下の「USBDriverInstaller.exe」をダブルクリックしてインストールを実行しても、対策版のドライバへの更新はできません。ご注意ください。



- 4 以下のダイアログが表示されるので、「コンピューターを参照してドライバーを検索」をクリックします。



- 5 以下のダイアログが表示されるので、参照するフォルダで「C:¥MONITOUCH¥Common¥Driver¥Win11_64」を選択して、「次へ」をクリックします。

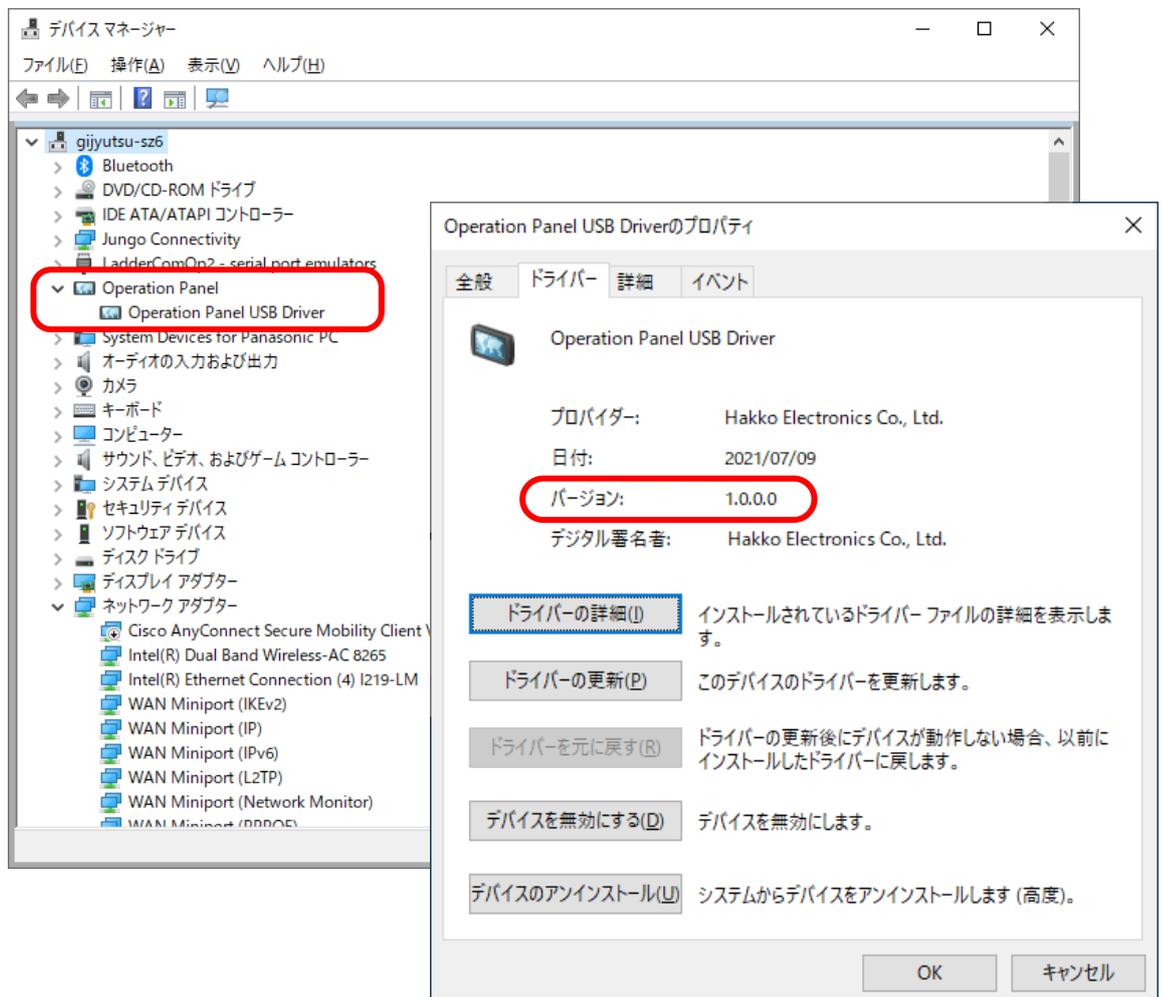


今回、Windows10 のコア分離 ON 時の対策版は、Windows11 対策版と兼用になるため、参照先として、Windows11 のフォルダを選びます。

6 USB ドライバの更新が正常に終了すると、以下のダイアログが表示されます。



7 デバイスマネージャーにて、モニタッチの USB ドライバが、以下の図のように、バージョン : 1.0.0.0 に更新されていることを確認します。



4. 注意事項

- ・ 2022年4月7日リリースのV-SFT Ver. 6.1.6.0a～をインストールし、上記の手順に従って、USBドライバを最新に更新した場合、V-SFT-6のUSB転送は正常に実行できます。
ただし、既存のV-SFT-5（～Ver. 5.4.50.0）でのUSB転送（TS2000シリーズ、V8シリーズ、V715/V706など）が動かなくなります。（「ポートがオープンできません」エラーが発生します。）
2022年5月20日リリースのV-SFT Ver. 5.4.51.0～にバージョンアップをお願い致します。
- ・ 同様に、M-CARD SFTでのUSB転送も動かなくなります。こちらについては、技術相談窓口までご相談ください。
- ・ USBドライバを最新に更新後に、USBラダー転送機能を使用する場合、ラダー転送ツール「LadderComOp」は、Ver. 2.1.3.0以降をご使用ください。